

## 対象定員

女性50名（メールによるご連絡が可能な方）※お振込み先着順

## 参加費

前期 ¥15,000-（2011年4～9月の6回）  
年間 ¥26,000-（2011年4月～翌年3月の12回）

## 申込方法

メールにて以下の①～⑥についてご記入の上、  
ご連絡差し上げていいメールアドレスより、お申込みください。

【お問合せ・お申込み先】  
「わたしの政経塾」企画委員会

✉ [seikei@women-economy.com](mailto:seikei@women-economy.com)

- ①お名前
- ②ご住所
- ③緊急連絡先（TEL）
- ④前期申込 または 年間申込
- ⑤年代（●歳代）
- ⑥ご職業

※申込にあたってお預かりする個人情報は、本塾以外の目的で使用することはありません。

メール受領後、参加費の振込みなどのご案内をします。  
お振込みをもって申込手続とさせていただきます。

お申込み締切：2011年4月7日 お振込み締切：2011年4月11日

最新の情報は>> <http://seikeijyuku.blog117.fc2.com/>

とつきにくい経済のハナシも  
噛み砕いた表現で  
わかりやすかった

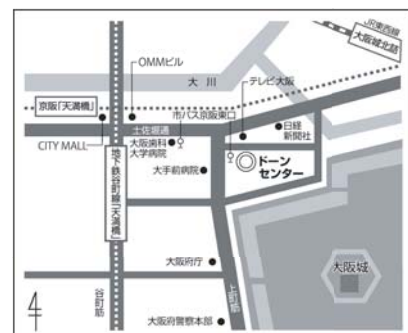
ニュースを見たり  
会社で仕事をしたりする際の  
有効なバックグラウンドに  
なっています



働く女性の置かれている環境  
なぜキャリアデザインが必要なのか  
考えるきっかけになった

自分のスタイルのリーダーシップを  
見つけて磨いていけばいいと  
自己肯定感が持てました

「わたしの政経塾」2010 コミュニケーション・カードに寄せられた声



### 【会場案内】

ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

〒540-0008  
大阪市中央区大手前1-3-49  
TEL 06-6910-8615

- ・京阪/地下鉄谷町線「天満橋」駅 1番出口から東へ350m
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ550m
- ・市バス「京阪東口」からすぐ

「経済・政治」は 苦手 ですか？

それは 接 する 機会 が 少 なかっただけ。

忙しい 女性 のための、よくばり 実践 プログラム



女性が生きる 経済が生きる

「わたしの政経塾 II」（2011）

社会人として、それなりに頑張ってきたわたし  
だけど、ふとこんな思いにおそわれる

仕事は続けているけれど、先が見えない  
何かが足りない気がする

政治や経済は難しいからって、避けていた  
でも、男性には、レールにのれば自動的に学べる機会があるみたい  
いつの間にか、差がついちゃった気がする

そんなふうにしたことのある女性に向けて、  
2010年4月、「わたしの政経塾」は開講しました  
2年目をむかえ、新たな切り口で、  
経済、経営、社会政策について学びます  
忙しい女性のために、「コンパクト」にまとめたプログラムを、  
それぞれの分野で活躍する新進気鋭の講師が、「わかりやすく」解説します

「わたしの政経塾」は、  
働く上で土壌になる知識を蓄えること、  
社会が今どう動いているのか、見る目を養うことをめざしています

**日時** 2011年4月16日（土）～ 2012年3月17日（土）  
10:00～12:00 全12回 ※原則第3土曜日に開催予定

**場所** ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）会議室



共催 「わたしの政経塾」企画委員会  
財団法人大阪府男女共同参画推進財団

「わたしの政経塾」位置づけ



本格的に学ぶには敷居が高い、時間がない・・・ そう感じる貴女のために

年間プログラム

時間：10:00～12:00 全12回  
場所：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)会議室

前 期	4月16日(土)	【基調講演 育てよう！自分らしく輝くキャリア】 雇用情勢が厳しいと言われる今こそ、自分の仕事と生活、社会とのかかりを見つめ直しませんか。過去は変えられない、でも今をスタートにして明日に目を向けると元気が出ます。 ●講師：大内章子 関西学院大学 経営戦略研究科 准教授	交流会
	5月21日(土)	【なるほど解説リターンズ 成長するブランドには女性の感性が活きている】 あふれる商品・サービス・情報の洪水のなかで、私たちの心に届き、響き、成長していく「ブランド」の秘密を一緒に探りましょう。 ●講師：北村秀実 関西学院大学 経営戦略研究科 准教授	
	6月18日(土)	【人生に失敗する18の錯覚 行動経済学から学ぶ想像力の正しい使い方】 人間はそもそも非合理的な存在であり、人間が絡む活動には、経済活動も含めすべて錯覚がつきまといまわります。人間心理を考慮した新しい経済学として注目を浴びている行動経済学を分かりやすく解説します。 ●講師：岡田克彦 関西学院大学 経営戦略研究科 教授	
	7月16日(土)	【企業のモノサシ-財務諸表を使った企業の優劣の測り方】 財務諸表は企業の収益性や安全性を測るためのモノサシとしての役割を果たしてくれます。財務諸表から、企業間の収益性の違いや、安全性の推移を考察する方法を紹介します。 ●講師：木村麻子 関西大学 商学部 准教授	
	8月20日(土)	【事業のカギ 「マーケティング」と「イノベーション」を理解しよう】 今話題のドラッカーは、事業の成功をもたらす企業の本質を「マーケティング」と「イノベーション」であるとしています。この2つの定義とは、その関係とは、実際のケースを使って、わかりやすく説明します。 ●講師：川上智子 関西大学 商学部 教授	
後 期	9月17日(土)	【女性が経済情報に強くなるための新聞・雑誌紙媒体からの情報収集術 2011】 新聞、雑誌等の経済記事を読みこなして日常業務に活用してみたい方向けの講座 ●講師：真多美恵 真多美恵FP事務所代表 ファイナンシャルプランナー	
	10月15日(土)	(予定) 企業のモノサシ-会計数値を使った企業のマネジメント	交流会
	11月19日(土)	(予定) 進出企業の海外進出 国際化で日本はどうかかわるのか	
	12月17日(土)	(予定) グローバル化の中での「わたし探し・わたし研ぎ」	
	1月21日(土) 2月18日(土)	(予定) 政治とは 1. リーダーシップ論である 2. マクロ経済をみる技術である 3. 日本文化を理解することである を2回にわけてお話しします。	
3月17日(土)	(予定) 特別講演	大交流会	

※上記 □ 枠内、内容は予定です。変更になる場合がありますのでご了承ください。

交流会 ... 終了後ランチを兼ねた交流会を開催します。(希望者・食事は実費)  
予定12:15～14:30頃まで。ワールドカフェのようなオープンな対話形式を予定しています。

講師紹介



4月16日講師  
大内章子

関西学院大学  
経営戦略研究科  
准教授

総合社に総合職として勤務の後、慶応義塾大学大学院商学研究科博士課程修了、米国のピッツバーグ大学および英国ロンドン・スクール・オブ・ビジネスにて在外研究の経験から、多様な人材の活用に関心を持ち、特に大卒女性ホワイトカラーのキャリア形成は長く研究する。そこから、文部科学省社会人学び直しプログラム「産官学NPO連携 ハッピーキャリア(女性の再就職・起業)支援」の企画アイデアを生む。大阪府男女共同参画審議会委員。



6月18日講師  
岡田克彦

関西学院大学  
経営戦略研究科  
教授

ワシントン大学オーリンズスクールでMBA取得後、Morgan Stanley New York入社。その後UBS証券株式会社商品次長を経て、1996年、シンガポールでヘッジファンド運用会社Halberdier Capital Management社を共同経営。2001年にスピアウトし、株式会社Managementを立ち上げ現在に至る。神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。博士(経営学)。運用を目的としたマーケットの分析と研究をベースに、顧客に対する運用・助言業務を行いながら、関西学院大学大学院で企業ファイナンス、証券投資を担当。証券アナリスト試験委員、行動経済学会理事。近著に『行動ファイナンス』中央経済社、『人生に失敗する18の錯覚』講談社新書。



8月20日講師  
川上智子

関西大学  
商学部  
教授

1988年大阪大学文学部卒業。6年間のメーカー研究所勤務後、退職。1997年大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程、2000年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。博士(商学)。同年、関西大学商学部着任。2003年度・2007年度ワシントン大学客員研究員。現在、ワシントン大学ビジネススクール連携教授を兼務。専門は、マーケティング論、イノベーション・マネジメント論他。2006年に著書『顧客志向の新製品開発：マーケティングと技術のインタフェース』(有斐閣)で日本商業学会賞・日本経営学会賞を受賞。日本マーケティング大賞審査員、日本マーケティング協会マスターコース・アカデミック・アドバイザー。



「わたしの政経塾」  
企画委員会  
代表 人見康子

論議と感性  
代表取締役

【「わたしの政経塾」について】  
女性が活き活きと活躍しようとするとき、何がボトルネックになっているのか。性別により機会が2分され、経済・政治リテラシーに関して、圧倒的な差を抱え込んでいるのではないか。ならば「女性のために政経塾を開こう！」—この志に、2010年1月、11人の仲間が、ボランティアで集まりました。同じ年代の、大学の先生に、民間でご活躍の方に、お願いしたところ、素晴らしい方が、講師を受けてくださいました。2010年、受講者の皆様から「仕事をやる上で有効なバックグラウンドになっています」、「社会のフレームが見えるようになりました」、と多くの声をいただきスタッフ一同たいへん嬉しく思っています。2011年は第2回。1年12回の講義は、駆け足ですが、いま社会がどう動いているかをみていただき、ご参加の方ひとりひとりが、次のテーマ・方向性を見つけていただければと願っています。

ボストン大学コミュニケーション学大学院修士課程修了。(株)高島屋本社勤務後、(株)大広大阪本社マーケティング局ディレクターとして、国内外の企業の広告とブランド戦略立案に携わる。その後専任(株)海外広報担当を経て、現在は広告、広報、ブランド管理の現場視点を活かし、企業のコミュニケーション力強化と人材教育に取り組んでいる。日本広報学会理事、日本マーケティング協会認定マーケティング・マスター。第4回日本広報学会賞特別功労賞受賞。近著に「デジタル・リーダーシップ」(2010年)日本経済新聞出版社、監訳)など。



5月21日講師  
北村秀実

関西学院大学  
経営戦略研究科  
准教授

1999年、関西学院大学商学部から飛び級にて関西学院大学大学院博士課程前期課程に進む。同じく関西学院大学大学院博士課程後期課程を2004年に単位取得満期退学後、専任講師として九州産業大学商学部へ奉職する。2008年より関西大学商学部准教授として経営分析論、情報会計論を担当する。企業のイノベーション能力やブランドなどのインタナジブルズ管理に向けた管理会計の役割についての研究を行っている。



7月16日講師  
木村麻子

関西大学  
商学部  
准教授

1991年日興証券入社。資産運用コンサルティング業務を担当、500世帯以上の投資相談業務を経験。在職中に日本FP協会AFP資格取得。一度出産育児のため専業主婦に、その後フリーFPとして活動。現在、資産運用、ライフプランなどをテーマにした講演活動、資産運用、起業・事業承継(M&A)、事業再生に関する相談業務に携わる。2007年地元滋賀県の起業・創業支援の組織と協働で起業、非営利任意団体「滋賀女磨き塾」を設立、地域の女性人材の発掘の場として注目され地元メディア等にも取り上げられる。2007年度滋賀県こなんベンチャーシティ実現戦略検討会議委員。



9月17日講師  
真多美恵

真多美恵FP事務所代表  
ファイナンシャルプランナー



講義の様子